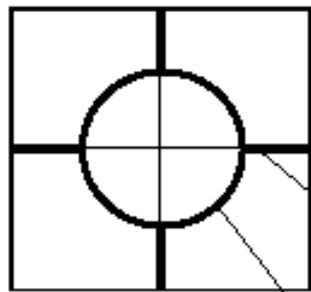


水ロケットの作り方(基本型)



フィンの取り付け位置

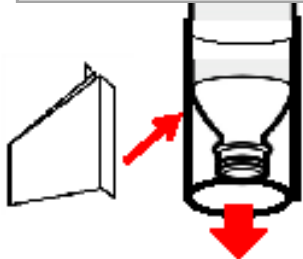
上のような図を紙に描き、フィンの位置を決める時に使う。

ノーズコーン：
色画用紙を丸めて作る。本体には、ビニールテープで取り付ける。

フィンの取り付け位置

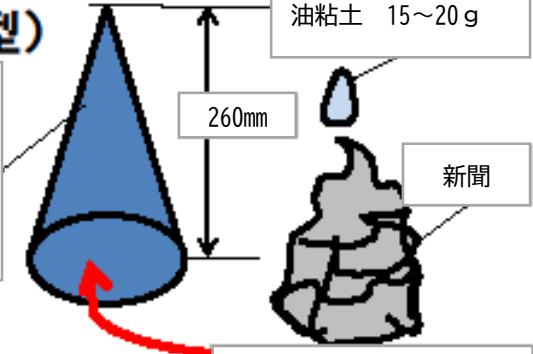
ペットボトルの外側

フィンの取り付け位置図にロケットのスカート側を乗せ、フィン取付位置の図に合わせてフィンを取り付ける。



ノズル
当日、大会側が準備します。

110mm



油粘土 15~20g

260mm

新聞

粘土を先に入れ、新聞紙を大判1枚分丸めて入れる(クッション用)

本体 1.5L
炭酸飲料用
ペットボトル
750mlでも可

フィン4枚
1000ml牛乳

70mm

35mm

70mm

底辺から5mmの位置に、下部分がくるように、フィンをビニールテープで取り付ける。

スカート
1.5L炭酸飲料ペットボトルの中央部分を切って作る。

- ・水の入らない状態の全体の重量を約150gにする。
- ・組み立てた全長(ノーズコーンの先からスカートの下までは、約530mmにする。)

作り方が不安な人向けに、作り方教室もあるよ!

○ 水ロケット 作り方教室 ○
 日時:7月10日(日) 10:00~12:00
 場所:高知みらい科学館 実験室 / 定員:先着20名
 持ち物:500mlの炭酸ペットボトル
 申込方法 科学館申込専用番号(088-824-8222)にて